



くるま 車 よいには、うめぼ 梅干しやレモンがきくってほんとう 本当なの

「乗り物よい」を引き起こす原因はいろいろある

みみ 耳のおくには、からだ 体がかたむいたりしないように、からだ 体のつり合いをとっているところがあります。

ふつう、くるま 車 よいなど「乗り物よい」は、そこのはたらきが、乗り物などにゆられて、くるってしまうために起こるのです。

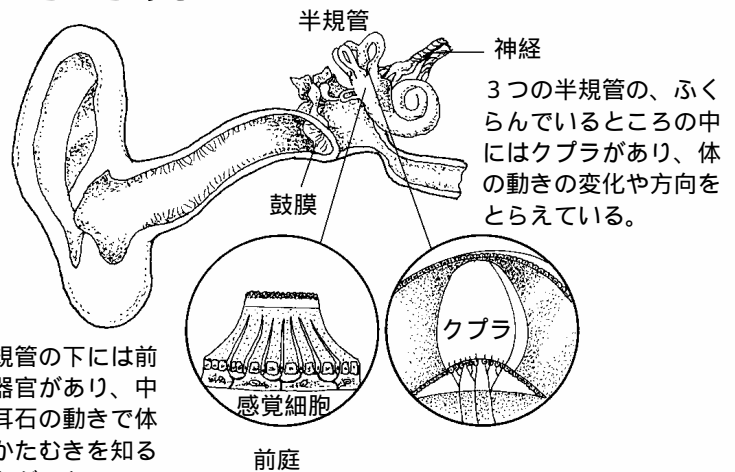
そして、「乗り物よい」を起こす原因としては、立っているなどの姿勢でいること、近く景色を見たり、本を読んだりすること、ガソリンやペンキのおいがしたり、胃のぐあいが悪かったり、かぜをひいていたりすることなどがあげられます。ですから、「車 よいには、梅干しやレモンがきく」というのは、梅干しやレモンのおいが、ガソリンやペンキのおいを消してくれたり、胃の調子をよくしてくれるなど、人によっては、くるま 車 よいなどの「乗り物よい」を防ぐのに、ききめがあるのでしょう。

「乗り物よい」を防ぐには

「乗り物よい」を防ぐには、前の夜、よく寝ておくこと、ご飯を食べたあと、すぐに乗り物に乗らないようにするなど、体の調子をととのえておくことや、船に乗った場合には、水面を見ないで、なるべく遠くを見るようにすることなどが、ききめがあるようです。

(監修・保志 宏)

耳のしくみ



半規管の下には前庭器官があり、中の耳石の動きで体のかたむきを知ることができる。

3つの半規管の、ふくらんでいるところの中にはクブラがあり、体の動きの変化や方向をとらえている。

